

他の専門部会からの提案事項

資料 1 - 3

No.	提案元部会	提案の概要	提案の趣旨など	分野・方向性
1	人・もの交流 拡大部会	人口減少が進む日本に比べ、イスラム圏は人口が増えるといわれている。ハラール認証を取得し比内地鶏の輸出を検討すべき。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国内市場も小さくなるなか、イスラム市場は有望。ハラール認証をとるのもそれほど難しくない。工場に1人、ムスリムの人が良いといったレベルらしい。 ○ ブラジルはこれで成功しており、他県でもやっておらず、地鶏の消費を推す秋田で実施すべきでないか。 	I 農業 方向性(5)
2	ふるさと定着 回帰部会	魅力ある里づくりの拡充や森林環境譲与税の活用等により、カーボンニュートラルにつながる民間レベルの活動を支援することはできないだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次世代のためにとの思いで、自然環境の保護や環境教育に取り組む経営者は多いので、支援することにより、カーボンニュートラルへの活動も広がるのではないか。 ○ 魅力ある里づくりを年間10件程度に拡大して、これをカーボンニュートラルにつながる民間の取組に活用できないだろうか。 ○ 森林環境譲与税の活用でも構わない。 	II 林業・木材産業 方向性(4)
3	人・もの交流 拡大部会	農泊は3密回避ができ、持続可能な旅のスタイルにもなる。農業県秋田であるからこそもっとすすめるべき。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大人数で来ることもなく密の回避も可能で、農業体験などコンテンツも豊富に考えられる。欧米の富裕層にも響くもので、確実にペイするはず。 ○ アルファベットで「のうはく」と書いて通じるくらいにしたい。DMOも頑張るので県の取組も期待する。 	IV 農山漁村 方向性(2)